

令和6年度 旭市一般会計 9月補正予算（第3号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、9億400万円の増額で、9月補正後の予算規模は、342億5,500万円となりました。

令和5年度の同時期の予算額と比較すると20億5,200万円(6.4%)の増となっています。

(単位：千円)

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	増 減 率
現 計 予 算	33,351,000	31,219,000	6.8%
9 月 補 正	904,000	984,000	—
補 正 後 予 算	34,255,000	32,203,000	6.4%

2. 歳 出

① 総務費 871,217 千円

○公共施設等整備基金積立金 89,010 千円

市有地の売却による積立。

○財政調整基金積立金 610,000 千円

令和5年度決算剰余金の1/2の積立。

○電算システム運用事業 101,292 千円

地方公共団体情報システムの標準化・共通化等に要する費用。

○(新) 地域経済循環創造事業 12,254 千円

産官金の連携による地域密着型の新規事業を支援するための地域経済循環創造事業補助金に要する費用。

○国庫支出金等返還費 58,661 千円

国庫支出金等の精算による返還金。

② 民生費 1,734 千円

○生活保護総務事務費 1,734 千円

生活保護法の改正に係る生活保護システムの改修費用。

③ 農林水産業費 14,468 千円

○県産飼料自給体制整備事業 13,864 千円

補助金申請者の増に伴う県産飼料自給体制整備事業補助金の増。

○ (新) 海業推進事業 604 千円

飯岡漁港における海業の推進に向けた地域協議会の発足等に要する費用。

④ 教育費 16,581 千円

○ 育英資金給付事業 1,750 千円

新規給付認定者の増に伴う育英資金給付金の増。

○ (新) 小学校統合整備事業 14,831 千円

(仮称) 干潟地区統合小学校の大規模改造工事にかかる設計業務に要する費用。

3. 歳入

① 地方交付税 153,734 千円

・ 普通交付税 153,734 千円

② 国庫支出金 108,169 千円

・ 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 3,876 千円

・ デジタル基盤改革支援補助金 97,416 千円

・ 地域経済循環創造事業交付金 6,127 千円

・ 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 750 千円

③ 県支出金 14,166 千円

・ 県産飼料自給体制整備事業費補助金 13,864 千円

・ 海業による地域活性化支援事業費補助金 302 千円

④ 繰入金 1,750 千円

・ 育英基金繰入金 1,750 千円

⑤ 繰越金 611,381 千円

・ 前年度繰越金 611,381 千円

⑥ 市債 14,800 千円

・ 小学校大規模改造事業債 14,800 千円

4. 債務負担行為の設定

○ 教育費 小学校統合整備事業